

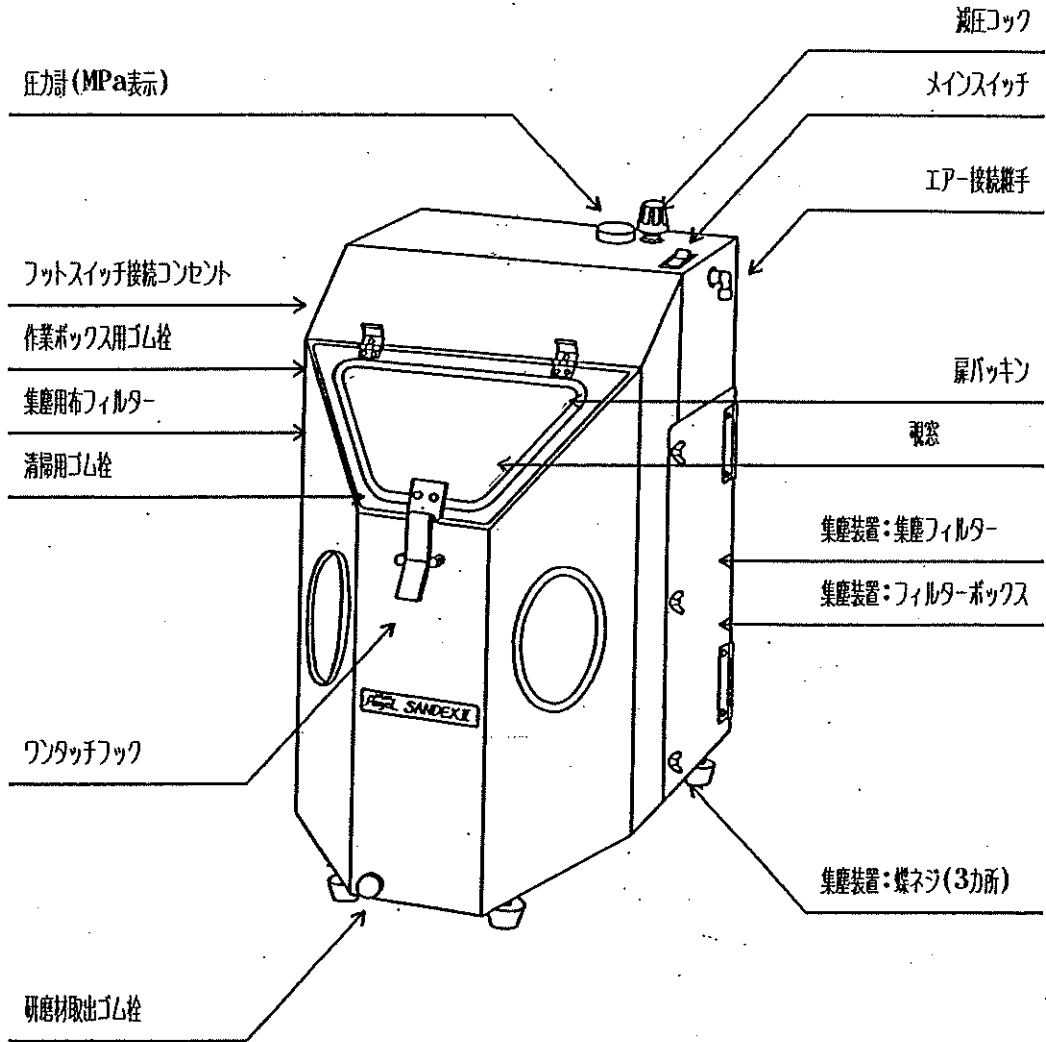
サンテックスII

目次

項目	頁
1. 各部の名称	2
2. 仕様・付属品	2
3. 設置・接続	3
4. 使用前に	3
5. 使用方法	3
6. 内部集塵装置	3
7. 外部集塵装置	4
8. 注意	4
9. その他	4

この度、大榮製歯科金属床用サンド処理機『サンテックスII』をお買上げ頂き、有り難うございます。大榮では一人でも多くのユーザー様にご愛用頂けるためにも、ご使用前に必ず本書『取扱説明書』をお読み頂けます様お願い申し上げます。
ご使用上、何か不明な点やご質問等ございましたら、下記までご連絡下さい。
大榮歯科産業株式会社 本社 機械開発部 ☎06-6441-3332 (代)

1. 各部の名称



2. 仕様・付属品

仕様	付属品
使用圧力	研磨材
0.39~0.69MPa(メガパスカル)	カーボランダム 1.5kg×2ヶ
(従来表示 4~7kg/cm ²)	集塵用布フィルター ゴム栓付き 1ヶ
本体重量	作業ボックス用ゴム栓 小 1ヶ
17.5kg	エア配管用具 一式
本体寸法	フットスイッチ 1ヶ
W300×D405×H640~700 [≒] リ	小刷毛 1ヶ
幅は、集塵布フィルターを含むと400 [≒] リになる	
電力	
100V 150W 50/60Hz	

3. 設置・接続

- ① 設置する机は、できるだけ水平なものを選んで下さい。
- ② 本機の高さは60^{mm}上下できます。希望の高さに調節して下さい。
- ③ 付属のエア配管用具（φ8ジュンロンホース）等で配管して下さい。
- ④ 圧縮空気圧（コンプレッサーの圧力）は、0.39～0.69MPa（メガパスカル）（換算表 4～7kg/cm²）でご使用下さい。
- ⑤ 電気は交流100V（150W）で、蛸足配線をさけて下さい。
- ⑥ フットスイッチを本体左側（上部）に接続して下さい。

4. 使用前に

覗窓（扉）関係

- ① 覗窓（扉）のワットタッチフックを押すと、覗窓（扉）は開きます。
- ② 覗窓（扉）を押すと、覗窓（扉）は閉まります。（研磨時は必ず扉を閉める事）
- ③ 付属の研磨材1袋（1.5kg）を覗窓部から投入して下さい。
- ④ 覗窓の防護シートは上下をマグネットで固定しています。
覗窓が粉塵等で曇った時はシートを新しいものと交換して下さい。
- ⑤ 付属の刷毛は、覗窓の枠（本体凹部：扉バックインの横）に収納できます。
- ⑥ 覗窓の枠（凹部）は、研磨材の外部落下を防ぎます。
- ⑦ 覗窓の枠（凹部）に溜まった研磨材は、清掃用ゴム栓を外し、作業ボックス内に刷毛を利用し、落とし込んで下さい。

メインスイッチ・減圧コック関係

- ⑧ 減圧コックを引っ張りながら、L方向（逆時計回転）へ回転して下さい。
- ⑨ メインスイッチを入れ、内部照明及び集塵装置が正常に働いている事を確認し、減圧コックを引っ張りながら、H方向（時計回転）へ回転し、0.39MPa以上に設定して下さい。（本機は、必ず0.39～0.69MPaの間で使用する）

ノズル関係

- ⑩ 研磨材が噴射するノズルはベンチュリー（吸引装置）とチップ（超硬）からできており、フットスイッチを踏む事で、研磨材を吸い上げ・噴射します。
- ⑪ ベンチュリーの左側の蝶ネジを緩めると、ベンチュリーは前後及び噴射角度が変えられます。
- ⑫ ⑩～⑪の作業点検後、一度フットスイッチを踏んで、研磨材の噴射テストをして下さい。
- ⑬ 作業ボックス内左上に、集塵エアーの排気口があり流量調整ができます。必要以上に研磨材を吸い込む場合は、流量調整（閉める）を行って下さい。

5. 使用方法

- ① メインスイッチを入れ、内部照明・集塵装置及びエアーを確認して下さい。
- ② 覗窓（扉）を開け、铸造物を入れ覗窓（扉）を必ず閉めて下さい。
- ③ 铸造体は、必ず両手で固定して下さい。
- ④ 理想的な研磨は、チップから10～20^{mm}の所で、噴射角に対して直角になるように、铸造体を固定して下さい。
- ⑤ 埋没材・金属酸化膜は、数秒で処理できます。
必要以上に金属に直接研磨材を噴射すると、铸造体自身を研磨する恐れがありますので、注意して下さい。
- ⑥ 研磨材の噴射がスムーズに行えるよう、特殊装置を設けていますが、研磨材吸い込み口に何か異物が詰まったときは、チップの先（研磨材の噴射口）をゴム手袋のまま押さえフットスイッチを数秒間踏み、逆噴射させて異物を取り除いて下さい。

6. 内部集塵装置

- ① 本機は循環式集塵装置を内蔵しており、作業ボックス内部圧力の減圧がない状態で、ご使用頂けます。
- ② 本体右側面の蝶ネジ（3カ所）を緩め扉を開けると、集塵フィルターが収納されており、定期的（毎月）に清掃して下さい。
- ③ フィルターボックスは引出式で、フィルター自身は、水で洗い流す事ができますが、フィルターの耐久性を考えて、もみ洗いは避けて下さい。
- ④ 本体左側面の集塵用布フィルターも定期的（半年に1度）に清掃して下さい。集塵用布フィルターも水洗いができます。（もみ洗い可能）

7.

外部
集塵
装置

- ① 希望により、外部集塵装置を接続する場合は、集塵用布フィルターを取り除き、ここに接続して下さい。
- ② この時、作業ボックス内部の圧力は、外部集塵装置によって低下するため、作業ボックス用ゴム栓を取り除き、外部空気を取り込んで下さい。
- ③ 外部集塵装置を使用しないで、このゴム栓を取り除き使用すると、研磨材がここから漏れます。

8.

注
意

- ① 研磨材は、指定された物（大榮製サンテックス用研磨材）を使用して下さい。尚、専用研磨材以外での使用による修理は、保証期間内であっても、有償修理の対象とさせていただきます。
- ② コンプレッサーからの圧縮空気の管理に注意して下さい。コンプレッサーは、定期的な水抜き管理が必要です。尚、湿気の多い季節では、毎日コンプレッサーの水抜きが必要です。
- ③ エアー中の湿気による本機の故障は、保証期間内であっても、有償修理の対象とさせていただきます。
- ④ フィルターボックスに集塵された研磨材は、それ自身粉碎したものが多く、再利用は避けて下さい。
- ⑤ フィルターボックス内の粉塵及び布フィルター内の粉塵は、埋没材や金属酸化膜で、吸い込むと人体に悪影響を及ぼします。清掃時は、マスクの着用をお願いします。
- ⑥ 本機の扉は、ワンタッチで開閉できるよう設計しています。扉を開けたまま（ロックナシの状態）使用する事を禁じます。扉を開けたままでの使用で、研磨材が目に入っても当社は保証致しかねます。
- ⑦ 本機の空気圧の利用範囲は、 $0.39 \sim 0.691 \text{MPa}$ (メガパスカル) (従標 4~7kg/cm²) です。この範囲を越えたご利用は避けて下さい。
- ⑧ 歯科鋳造物以外の研磨は、絶対に避けて下さい。
- ⑨ ゴム手袋の劣化により、素手に直接研磨材が噴射される恐れがある場合は、直ちにゴム手袋の交換をお願い致します。ゴム手袋なしの使用で、人体に損傷しても当社は保証致しかねます。
- ⑩ 本機は、静電気防止回路を設けておりますが、アースは必ずとって下さい。
- ⑪ 主な消耗品の対象
視窓（扉）・防護シート・ベンチュリー・超硬チップ・研磨材・ゴム手袋
集塵フィルター・布フィルター・蛍光灯（照明器具）等
- ⑫ 本機の圧縮空気以外でのご使用を禁じます。
- ⑬ フットスイッチ接続コンセントにはフットスイッチ以外接続しないで下さい。
- ⑭ 交流100V以外でのご使用は避けて下さい。
- ⑮ 作業ボックス内部照明器具は、当社指定商品（蛍光灯）をご使用下さい。
- ⑯ 歯科以外の目的で、ご使用しないで下さい。

9.

そ
の
他

修理点検

- ① 万一故障が生じた場合、販売店又は当社までご連絡頂き、ご利用者側での修理は行わないで下さい。
- ② 保守点検の指定がない販売店の取扱いは、お受けできません。

保証の範囲

当社に起因する故障は、保証規定に基づき1年間は無償で修理致します。但し、次の場合は、除かせて頂きます。

- 保証書の日付・提示・販売店・ご利用者の明記がない場合。
- 本機をご利用者側で一方的に修理・調整された場合。
- ご利用者の誤った取扱いによって故障した場合。
- 本機をご利用者側で一方的に改造された場合。
- 当社指定の研磨材をご利用されなかった場合。
- コンプレッサーの起因するトラブルの場合。
- 消耗品等。